

佐久市埋蔵文化財調査報告書 第200集

金井城跡Ⅳ

長野県佐久市小田井金井城跡Ⅳ発掘調査報告書

2012. 3

田 辺 俊 夫

佐久市教育委員会

例 言

1. 本書は、田辺俊夫が行う集合住宅建設に伴う金井城跡Ⅳの発掘調査報告書である。
2. 事業主体者 田辺俊夫
3. 調査主体者 佐久市教育委員会
4. 遺跡名 金井城跡Ⅳ（略称 ONKⅣ）
5. 所在地 佐久市小田井字上金井1192-1、1192-6
6. 調査期間 現場調査 平成23年12月5日～12月8日
整理調査 平成23年12月9日～平成24年3月16日
7. 調査面積 205.77㎡
8. 調査体制
佐久市教育委員会
教育長 土屋盛夫
社会教育部長 伊藤明弘
社会教育部次長 藤牧 浩
文化財課長 吉澤 隆
文化財調査係長 三石宗一
文化財調査係 林 幸彦 並木節子 須藤隆司 小林真寿 羽毛山卓也
富沢一明 上原 学 井出泰章（～9月） 神津一明（10月～）
調査担当者 須藤隆司
調 査 員 阿部和人 浅沼ノブ江 飯塚一男 小幡弘了 菊池喜重 里見理生
9. 本書の編集・執筆は須藤が行った。
10. 本書及び本調査に関するすべての資料は、佐久市教育委員会の責任下に保管されている。

凡 例

1. 遺構の略称 M-堀・溝址
2. 挿図の縮尺 図中に明記
3. 遺構の海拔標高は水系標高を「標高」とした。
4. 基準点座標 世界測地系による。
5. 土層の色調 1995年版「新版 標準土色帖」

目 次

例言・凡例・目次	
第Ⅰ章 発掘調査の概要	1
第1節 調査の経過	1
第Ⅱ章 金井城跡Ⅳの遺構	3
第1節 堀・溝址	3

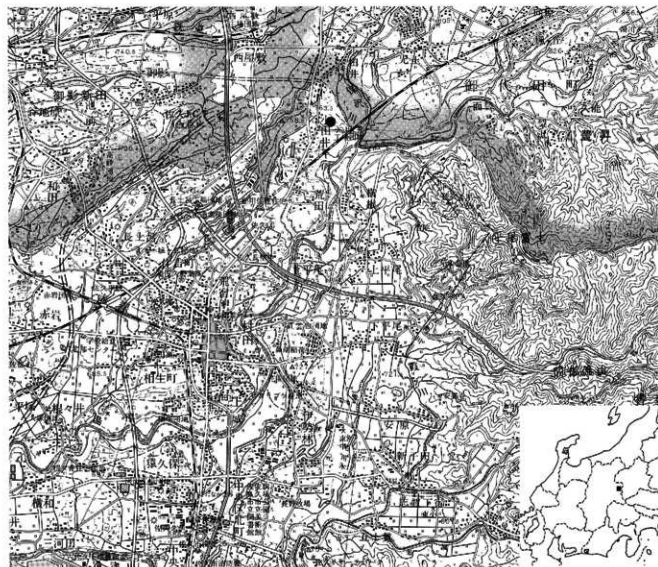
第 I 章 発掘調査の概要

第 1 節 調査の経過

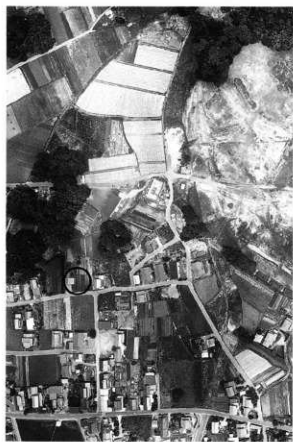
金井城跡は、浅間山南麓端部にあたる佐久市北端部の小田井地区に所在する。城跡占地は、佐久市北部を南北に貫流する湯川を東側直下に臨む切り立った舌状台地である。標高は760m前後である。

金井城跡では、小田井工業団地造成事業に伴う大規模な発掘調査（金井城跡Ⅰ・Ⅱ）が昭和63年～平成2年に実現され、道路建設に伴う発掘調査が昭和62年に荒田・上金井遺跡で、平成元年に中金井遺跡Ⅱで、平成4年に金井城跡Ⅲで実施された。結果、三郭・北郭・外郭、外郭の堀址など、扇型を呈する中世城郭の全貌が明らかにされてきた（第2図）。

今回、田辺俊夫が金井城跡内に集合住宅建設を計画したため、遺構・遺物の確認を目的とした試掘調査を平成23年10月に実施し、建設対象地における堀・溝址の存在を確認した。保護協議の結果、建物建設で保存が困難な遺構に関して、記録保存を目的とする発掘調査を佐久市教育委員会が実施することとなった。



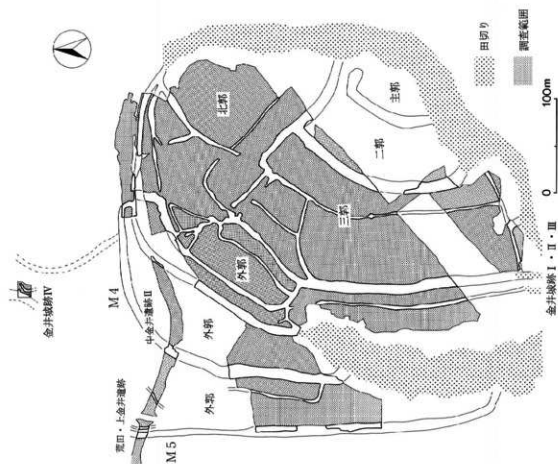
第1図 金井城跡Ⅳ (●) 位置図 (1:50,000)



金井城跡Vの位置



金井城跡I・II全景



第2図 金井城跡の城郭と掘址 (1 : 4,000)

第Ⅱ章 金井城跡Ⅳの遺構

第1節 堀・溝址

(1) M1号堀・溝址

調査区外の北側・西側・南側に広がる堀址である。南北方向に延びる堀址であり、調査区では東側に弧状に張り出す。調査範囲での確認規模は、長さ136m、幅7.5m、深さ1.6m程である。底面幅は4.5m程であり、平坦であるが、壁際を主体に砂礫堆積の溝部が存在し、水成の侵食・堆積過程が観察される。

南東部に幅18m、深さ80cmの溝部が連結するが、その堆積は大半が砂礫層である。北東部にある長さ・幅1.5mの張り出しは急傾斜で堀底面に至る。

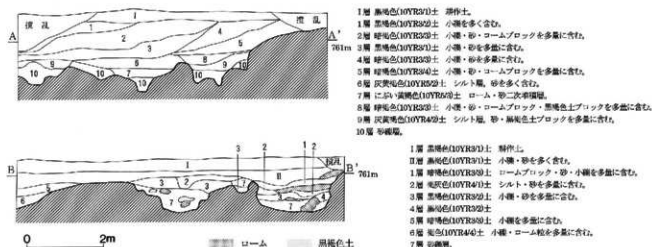
遺物は検出されなかった。

(2) M2号堀・溝址

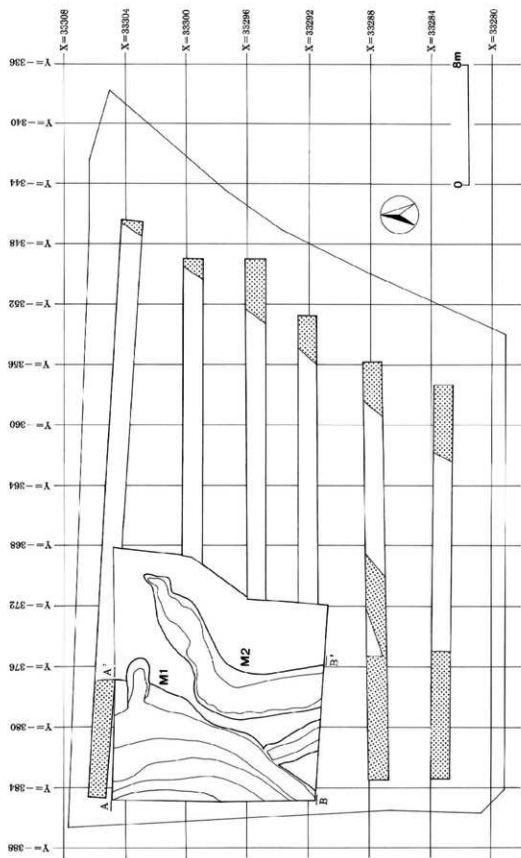
M1号の東側に接する位置にあり、南側は調査区外に延びる。調査範囲では西側に弧状に張り出し、北側で収束する溝址であり、上面幅3m、底面幅2m、深さ1.2m程の規模を有する。底面は凹凸が激しく、弧状の壁底面は抉られた状況を示していた。それらは砂礫層の堆積で覆われ、水成の侵食過程を示していた。

遺物は検出されなかった。

以上の堀・溝址は金井城跡外郭で確認されたM4号堀址から北100mの位置に、最外郭のM5号堀址から北東200mの位置にある。本調査のM1号堀址が、最外郭のM5号堀址に如何に関連するが検討課題となろう。また、試掘調査では調査区東で黒褐色土の落ち込み(第4図の網目部分)を確認しており、それは現地表面の窪みとしてM4号堀址に連結する展開を示している。



第3図 堀・溝址の土層堆積 (1:100)



第4図 金井城跡IV調査全体図 (1 : 250)



堀・溝址を掘る（南西から）



M2号堀・溝址の上層堆積（北東から）



調査区全景（北西から）



調査区全景（東から）



調査区全景（南から）

報 告 書 抄 録

ふりがな 書名	かないじょうせきよん 金井城跡Ⅳ
シリーズ名	佐久市埋蔵文化財調査報告書
シリーズ番号	第200集
編著者名	須藤隆可
編集・発行機関	佐久市教育委員会 社会教育部 文化財課
発行年月日	2012.3
郵便番号	385-0006
電話番号	0267-68-7321
ふりがな 住所	ながのけんさくししが 長野県佐久市志賀5963
ふりがな 遺跡名	かないじょうせきよん 金井城跡Ⅳ
遺跡所在地	佐久市小田井字上金井1192-1、1192-6
遺跡番号	佐久市 540
北緯	北緯36度18分00秒
東経	東経138度29分45秒
調査期間	平成23年12月5日～平成24年3月16日
調査面積	235.77㎡
調査原因	集合住宅建設
種別	城館跡
主な時代	中世
遺跡概要	堀・溝址 2基
特記事項	金井城跡外郭の堀址に連結すると考えられる北方に延びる堀・溝址2基を調査

佐久市埋蔵文化財調査報告書 第200集

金井城跡Ⅳ

長野県佐久市小田井金井城跡Ⅳ発掘調査報告書

2012年3月

編集・発行 佐久市教育委員会
 〒385-8501 長野県佐久市中込3056
 文化財課
 〒385-0006 長野県佐久市志賀5963
 TEL 0267-68-7321

印刷所 白田活版株式会社